



就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	サポートセンターとらいあんぐるA型	事業所番号	3410118974
住所	広島市安佐北区倉掛2丁目15-20	管理者名	小池 宏典
電話番号	082-843-0161	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>【活動場所】とらいあんぐるカフェ、とらいあんぐる農園等</p> <p>【実施日程】令和5年7月～3ヵ月に1回ペース（年3回）</p> <p>【実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要】椎茸栽培技術の習得、ビジネスマインド・マナーの習得、職業人講話、企業見学などの取り組みを4半期ごとにリレー形式で実施。</p> <p>【利用者数】各回2～4名</p> <p><目的></p> <p>【利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい】日々の技術習得の他、将来の選択肢を広げ、夢実現に向けた効果的な実践方法を知ること、第一歩を踏み出しやすくする。</p> <p>【利用者にとってのメリット】多様な講師陣からの学びを得ることで、視野を広げた将来ビジョンを描き実践ができる。</p> <p><成果></p> <p>【実施した結果】開催の都度、利用者からは高い評価を得ており、次年度も継続して取り組む企画となった。</p> <p>【得られた成果】利用者の日々の作業技術の向上だけでなく、仕事の意欲向上、自分の描く夢語りにつながっている。</p> <p>【課題点】事業所の研修と比べ、講師陣の手配、スケジュールの調整など事前準備があるため開催頻度が限られる</p>	<p><活動の様子></p> <p>【活動の様子の写真】</p>  <p>【成果物の写真】</p>  <p>【活動内容の追加コメント】</p> <p>令和5年度は、椎茸栽培の技術習得研修、ビジネスマナー研修、職業人講話を実施。</p>
---	--

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>【連携した結果に対する意見または評価】</p> <p>「研修後に椎茸についてたくさんの質問を頂きました。教えながらも初心に帰る良い機会となりました(マッシュ藤村様)」</p> <p>「ビジネスマナーの基本をお伝えさせて頂きました。積極的に学ぼうという緊張感が心地よかったです(カツテル中島様)」</p> <p>【今後の連携強化に向けた課題】</p> <p>1～2時間程度の研修実施になるため、基本的なことを学ぶことに限られており、一人一人の利用者の状況に即した対応までは踏み込むことができていないこと。基本的なことを学んだあとのステップアップまでは取り組みきれていないこと。</p>	
連携先企業（担当者）	広島マッシュ(藤村様)、カツテル(中島様)、スパークゴー(大浦様)

利用者からの意見・評価

<p>【参加した利用者からの意見・評価】</p> <p>●椎茸栽培の技術習得研修について</p> <p>「椎茸栽培で何気なくしていた作業の意味、そして疑問だったことを色々質問できて、スッキリしました」</p> <p>●ビジネスマナー研修について</p> <p>「当たり前と思っていた言葉遣いが間違っていることを初めて知りました。今後は気をつけて敬語を使っていきたいです」</p> <p>●職業人講話について</p> <p>「移動販売の仕事が、お年寄りの孤立解消につながっていることがわかりました。自分も人の役に立っていきたいです」</p>
